と工作を為す片手間に雨く歩らんが何をかなすべきやと
所詮御料とのことを聞き印まを逆さまに覆して主人老年を
推て老年人主を捨べ給ふ城を明けて渡すべし一大産
の咸伊勢び万代を後世に伝へ
善悪虚実を吟味なく物を申す者は必身を失ひ又は恥を
かく他のく性ひびさい虚実の吟味和ひて事をなすべきこと
奥州道程記より遠ざかる

従上杉景勝卿景上使者之事

豊太閤秀吉公西国討伐の後石田治部少輔三成叛逆を企つる為
為上杉景勝卿と示合せ夫より景勝卿も東国
奥羽会津若松の城に籠り密々にて隣国へ廻文を以て諸
侍を召集ひ給ふ依て山形くに和泉五郎子息使者を
以て今度秀頼公を守り立て奉らんの義
を云ふ一味なるべしと仰せ聞られ義
上会津迄来のことなきハ別して入魂申なる生涯
申越られたり依て義光の御前の婿子修理大夫相
宗甲州市川市左豊前守志村主殿雑賀孫左